

お忙しくても、約 2 分間で読めます

# ハートフル・ワード (心からの言葉)

山内公認会計士事務所

TEL 098-868-6895

FAX 098-863-1495

## 経営者への活きた言葉

客の希望はガラガラ店舗（繁盛店は作らない） 西松屋チェーン（本社：兵庫県姫路市、子供服販売）

1. 来店客で賑わう売り場に、行列の続くレジ、BGMや店員のかけ声で活気あふれる店内。一般的な小売業ではまさに理想の繁盛店だが、子供服専門店、西松屋チェーンは、こうした店舗は「問題店」と認識される。人のいない店内に無骨なレイアウト、BGMも流れず、レジには店員がぼつんと 1 人立つ。そんな味も素っ気もない閑散とした店こそ、同社が目指す店舗だ。
2. 狙いは、主要顧客である子供連れの利便性の追求にある。子育てと家事に忙しい子連れ客にとっては、店内の混雑やレジの長蛇の列はストレスにしかならない。このため、出店立地も、来店客が混み合わない場所をあえて選ぶ。仮に店が繁盛し始めれば、近くに新たな店を構えて、混雑の分散化を図る徹底ぶりだ。
3. 子連れから見れば、ベビーカーが通りにくい複雑なレイアウトもありがた迷惑。そのため同社は、店舗の簡素化を追求。無駄な装飾をなくし、ベビーカーでも買い物しやすいように通路はなるべく広く設計するのが基本だ。シンプルな店作りを心がければ、その分、安さを追求することもできる。

(参考：「日経ビジネス」2011 年 8 月 1 日号)

## 経営者のための理念・哲学

### 人生は心一つの置きどころ

1. 中村天風師に「人生は心一つの置きどころ」という言葉がある。いかなる事態に出会っても心を常にプラスのほうに転じることのできるという意味である。松下幸之助氏は言う。「人間は若い時の心がけによって、ずいぶんと差が出るものだ」。
2. ある先哲の言葉に「ある人問う、人<sup>かんなん</sup>艱難に逢う。これ不幸なる事か。曰く、艱難<sup>いわ</sup>はまたこれ事を経ざる人の良薬なり。心明らかにし、性を練り、変に通じ、権に達する。まさにこの処<sup>ところ</sup>にあつて力を得」。苦しみや困難はまだ人生経験を経していない人には、性質を練り、正しい権<sup>はか</sup>りごとができる実力を養う最高の場だ、というのである。艱難もまた心一つの置きどころなのである。

(参考：「致知」：2011 年 11 月号)

## 人事・労務について

### 65 歳時点で働くことを希望 (83.0%)

1. 厚生年金の支給開始年齢が段階的に引き上げられる「2013 年問題」が迫る中、サラリーマンにも意識の変化が起きている。サラリーマンを対象として (60 歳以降) の仕事に関する意識調査を実施したところ、多くの人が定年後も働くことを希望していることがわかった。この調査は今年 3 月下旬、上場会社に勤める 50 代男女 500 人を対象に行われた。
2. 同調査によると、65 歳時点で働いていたい人の割合は 83.0%。年金が支給される 66 歳からは割合は低下するが、70 歳時点でも 26.4%の人が働くことを希望。定年後の仕事選びの際に最も重視する点は「経済的な安定」が 53.3%。以下「自分の健康」、「家族との生活」、「最低限の収入確保」と続き、「高い収入」は 15.4%で最下位だった。

(参考：「週刊東洋経済」2011 年 8 月 13 日・20 日号)

## 古典に学ぶ

### 自分の足で立って生きよ

「およそ人は自主独立すべきものである。すなわち自営自活の精神は、実に同胞相愛の至情とともに、人生の根本をなすものである」

現代の言葉でいうと、「人は皆、自立して生きるべきである。自立し自活しようとする心こそが、人への思いやりとともに、人生の基盤になるものなのだ」。

(参考：渋澤健「渋澤栄一 100 の訓言」：日経ビジネス人文庫)